浜大津公共広場（ガス燈広場） 使用における注意点

1 準備等

- (1) 荷物の搬入、搬出などでバックヤードへ立ち入る場合は、防災センターに当課が発行した「天津市浜大津公共広場における行為の許可書」を示し、臨時入館許可を受けること。複数の入館許可証が必要な場合は、代表者が必要数を受け取ること。
- (2) バックヤードに立ち入る場合、(1)で発行された入館許可証を胸等のよく見えるところに着用すること。
- (3) バックヤードにおいては、必要以外の物品に手を触れる等、犯罪を疑われる不審な行動を絶対にしないこと。

2 使用中

- (1) 利用者の通路を確保するため、テントやブースの配置には十分に注意すること。
- (2) 大勢の来場が見込まれる場合は、整理員・誘導員などを配置して、事故予防を徹底すること。
- (3) 主催者（使用者）がゴミ箱を設置し、既設のゴミ箱にゴミがたまらないように努めること。また集まったゴミは持ち帰ること。
- (4) 音が出る行為（イベント）の際には、周辺住民の方のご迷惑となる恐れがあることから、時間、音量に十分注意を払うこと。（午前9時まで及び午後5時30分以降）
- (5) 悪臭、煙等は、周辺住民の方のご迷惑となる恐れがあることから、発生させないこと。
- (6) 機材等が階下や路上に落下すると大変危険であるため、風等に飛ばされないよう処置すること。
- (7) 敷地内は禁煙のため、使用される際は来場者も含めた禁煙対応を行うこと。
- (8) 苦情等については、主催者（使用者）が責任をもって対応すること。

3 使用後

- (1) 発生したゴミはすべて持ち帰ること。ガス燈広場に限らず、周囲を見回ること。
- (2) 掃き掃除をする等、ゴミを残さないこと。
- (3) 入館許可証を返却する際には、代表者は発行されたすべての入館許可証を取りまとめ、もれなく防災センターに返却すること。

4 その他

- (1) 「天津市浜大津公共広場条例」及び「天津市浜大津公共広場の管理運営に関する規則」に基づき適正に使用すること。

音についてのお願い

音量は控えめに

周辺住民の方の生活を考慮して、音量は控えめにしてください。特に夏場は窓を開ける機会が多いため、大きな音はご迷惑をおかけすることになります

スピーカーは道路向きに

行事を実施する際に、マイクのスピーカーや拡声器は道路向きに使用して下さい。少しの工夫で、迷惑を軽減することができます。

音を出すのは 午前9時以降、午後5時30分まで

マイク等の使用は午前9時以降、午後6時までとします。このことは、必ず遵守してください。苦情があった場合はマイク等の使用を止めていただくことがありますのでご理解ください。